

当院で接種可能なワクチンと接種時期

2023年4月改定

ワクチン名	予防する病気	種類		お勧め接種期間
B型肝炎	B型肝炎	不活化	定期接種 (公費負担あり)	生後2ヶ月から4週間隔で2回、1回目から20週あけてもう1回 1歳まで公費
ヒブ	インフルエンザ桿菌b型	不活化	定期接種 (公費負担あり)	生後2ヶ月から4週間隔で3回。その後7か月以上空けてもう1回 ※初回が7か月以後の場合は4週後に2回目、その後7か月以上空けてもう1回。 ※初回が1歳以上5歳未満:1回で終了
小児用肺炎球菌	肺炎球菌	不活化	定期接種 (公費負担あり)	生後2ヶ月から4週間隔で3回。その後2か月以上空けて1歳過ぎにもう1回 ※初回が7~11か月:4週間隔で1歳までに2回。その後2か月以上空けて1歳過ぎにもう1回 ※初回が1歳以上2歳未満:60日以上空けて2回接種 ※初回が2歳以上5歳未満:1回で終了。
DPT-IPV (4種混合)	ジフテリア + 百日咳 + 破傷風+ポリオ	不活化	定期接種 (公費負担あり)	生後2ヶ月から4週間隔で3回、3回目から1年後(6か月後から可)に4回目 7歳半まで公費
DT (2種混合)	ジフテリア+ 破傷風	不活化	定期接種 (公費負担あり)	11~12歳に1回(通知あり)
日本脳炎	日本脳炎	不活化	定期接種 (公費負担あり)	1期初回: 3歳過ぎに4週間隔で2回(生後6か月からでも接種可能)
				1期追加: 初回接種1年後(6か月後から可)に1回 7歳半まで公費
				2期: 9~12歳に1回(通知あり)
インフルエンザウイルス	インフルエンザ(ウイルス)	不活化	任意接種 (自費負担/助成有)	生後6ヶ月以上は毎年10月頃から2週以上空けて2回(13歳以上は1回)
HPV-9価(シルガード)	ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)	不活化	定期接種 (公費負担あり)	15歳未満の女児に2回。2回目は6か月後。15歳以上は3回。2回目は2か月後、3回目は6か月後(2回目から3か月以上)
BCG	結核	生	定期接種 (公費負担あり)	生後5~8ヶ月の間に1回(1歳までに終了)
MR	麻疹(はしか) + 風疹	生	定期接種 (公費負担あり)	1歳過ぎに1回、小学校入学前にもう1回(通知あり)
ロタ(ロタリックス)	ロタウイルス性急性胃腸炎	生	定期接種 (公費負担あり)	生後2ヶ月に1回、4週あけてもう1回。生後6ヶ月までに終了。
水痘	水痘(みずぼうそう)	生	定期接種 (公費負担あり)	1歳過ぎに1回 3~6ヶ月後にもう1回 3歳まで公費
おたふくかぜ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	生	任意接種 (自費負担/助成有)	1歳過ぎに1回 2~4年後にもう1回(3か月後でも可)

※ワクチン接種時は母子手帳と問診票を持参して下さい。(持参しないと受けられません)

※定期接種・助成対象ワクチンの問診票は市町村から配布されたもの、任意接種ワクチンの問診票はホームページからダウンロードしたものを持参して下さい。

※接種時期が遅れないように同時接種をお勧めします。